



平成 29 年 6 月 12 日

「千葉・武蔵野アライアンス 心得」の制定について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、「千葉・武蔵野アライアンス 心得」を制定いたしましたので、お知らせします。

この心得は、千葉・武蔵野アライアンスにおけるアライアンスの精神を役職員一人ひとりに徹底し、アライアンスの永続的な発展や両行の目指す姿の実現に結び付けていくため、アライアンスが重視する価値観を形にしたものです。

なお、「千葉・武蔵野アライアンス 心得」は、平成 29 年 4 月に武蔵野銀行と同額出資により設立した「千葉・武蔵野アライアンス株式会社」において、平成 29 年 5 月 18 日に開催された第 1 回「アライアンス推進委員会」での議論に基づき、両行が提言を受けたものです。このほか、同委員会では、アライアンスの永続的な発展という共通目的に向けて、両行経営陣による活発な議論が行われました。

両行は制定した「千葉・武蔵野アライアンス 心得」をもとに、独立経営による対等な関係を維持しながら、スピード感を持って、地域のお客さまや地域経済の発展に貢献してまいります。

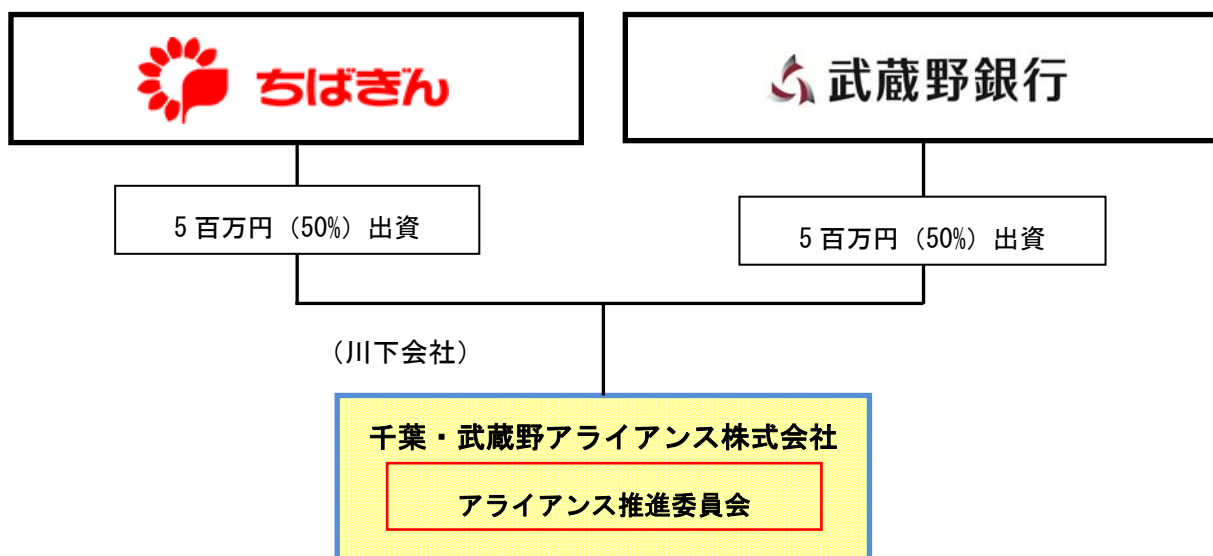
記

○「千葉・武蔵野アライアンス 心得」の内容

「地域のお客さまを第一に」	地域経済の発展やお客さまの課題解決に向けて、あらゆる分野での協業に向けた努力を重ね、地域とともに持続的な成長を続けます。
「信頼」と「尊重」	独立経営のもと互いに尊重し合い、双方のベスト・プラクティスを結集することで、お客さまの期待を超える最高のサービスを提供し続けます。
「スピーディな協業」	常に建設的な議論を続け、できることからスピーディに協業を進めていきます。

以 上

【千葉・武蔵野アライアンス株式会社と両行との関係図】



【第1回「アライアンス推進委員会」の様子】

